

殿

仕様書番号：KDS-納-39

改訂番号：03

納入仕様書

品名 GV付600V架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケール平形

ハイパワー G-CVF

年 月 日



協和電線工業株式会社

技術部

1. 適用範囲

この仕様書は、600V以下の回路に使用するG V付き架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル平形（以下ケーブルという）について規定する。
 なお、このケーブルのシースは、脱鉛安定剤を使用した脱鉛軟質塩化ビニルコンパウンド（以下ビニルという）を採用することで、被覆材料に鉛を含まないことを特徴とし、R o H S 2 指令にも対応しております。

2. 適用法令及び規格

ケーブルは、電気用品安全法に基づく「電気用品の技術上の基準を定める省令の別表第一」に適合する。

3. 種類及び記号

種類及び記号は、表1のとおりとする。

表1 種類及び記号

種 類	記 号
G V付6 0 0 V架橋ポリエチレン絶縁 ビニルシースケーブル平形	G - C V F

4. 品質特性

(試験方法：JIS C 3005の規定による)

特性項目		特性値
絶縁体 (架橋ポリエチレン)	引張り強さ	10 Mpa 以上
	伸び	200% 以上
シース	引張り強さ	10 Mpa 以上
	伸び	120% 以上
絶縁体の耐加熱性 (架橋ポリエチレン)	引張り強さ残率	80% 以上
	伸び残率	80% 以上
シースの 耐加熱性	引張り強さ残率	85% 以上
	伸び残率	80% 以上
シースの耐油性 (ダンベル状)	引張り強さ残率	80% 以上
	伸び残率	60% 以上
耐巻付け加熱性	ケーブル	表面にひび、割れを生じないこと
耐寒性	シース	-15℃破壊しないこと
耐加熱変形性	架橋ポリエチレン	厚さの減少率が40%以下
	ビニル	厚さの減少率が50%以下
難燃性		60秒以内に自然に消えること

5. 材料及び構造

材料及び構造は、付表1及び次による。

導体	J I S C 3102 (電気用軟銅線) に規定する軟銅線若しくはこれをより合わせたもの。
絶縁体	架橋ポリエチレン 平均厚 : 付表1の値の90%以上 最小厚 : 付表1の値の80%以上
アース線	ビニル 平均厚 : 付表1の値の90%以上 最小厚 : 付表1の値の80%以上
線心の識別	線心は並列に配置し、識別は下記の通り。 3心 : 黒・赤(緑) 注: 緑はアース線として使用
シース	ビニル 平均厚 : 付表1の値の90%以上 最小厚 : 付表1の値の80%以上 色 : 原則として灰色とする。

6. 製品の呼び方

製品の呼び方は、種類及び線心数×公称断面積又は記号及び線心数×公称断面積による。

例) G V付600V架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル平形 黒・赤・緑 2心 3.5mm² + 1.6mm
または、 G-C V F 2×3.5mm²+1.6mm 黒・赤・緑

7. 表示及び包装

7.1 ケーブルの表示

ケーブルの表面に下記のように橙色でインク・プリントする。

例)

	200	ハイパワー	G-CVF	3.5mm ²	<PS>E	KYOWA	LFV	西暦年号
	アース線		1.6	KYOWA				

*) LFV : Lead Free Vinyl (鉛フリービニル) の略称

7.2 包装の表示

包装の表示は、適切な方法で次の事項を表示する。

- ① 種類又は記号
- ② 線芯数及び公称断面積
- ③ 条長
- ④ 質量
- ⑤ 製造業者名又はその略称
- ⑥ 電気用品安全法に基づく表示
- ⑦ 製造年又はその略称

7.3 包装

完成品は、長さ100mを1条とし、1条毎に把巻きとしてシュリンク包装し、運搬中損傷しないように包装する。

8. その他

架橋ポリエチレンの絶縁体は、直射日光や誘導灯内などの紫外線により劣化し、ヒビ割れが生じることがあります。対策として、黒色テープなどを施してご使用ください。

付表1 構造及び電気特性

1. 構造

項目	導体サイズ 本/mm	絶縁体 厚さ mm	シース 厚さ mm	仕上外径 (約) mm	参考	
					概算質量 kg/km	標準条長 m
CVF	7/0.8	0.8	1.5	7.0×16.0	170	100
アース線	1.6	0.8	0.5			

2. 電気特性

項目	導体サイズ 本/mm	導体抵抗 (以下) 20℃ Ω/km	絶縁抵抗 (以上) MΩ·km	耐電圧 V/1分	参考
					許容電流*
CVF	7/0.8	5.20	2500	1500	39
アース線	1.6	8.92	50	1500	—

アース線の絶縁抵抗は20℃の温度換算した値

*：空中暗渠布設、周囲温度40℃、導体許容最高温度90℃